

東 浜



令和5年5月1日

通巻 232 号

発行

東京浜螺協同組合

東京都墨田区押上 1-32-12

TEL. 03(3613)4141

『開放感』

撮影場所

逗子マリーナ

撮 影 日

2023 年 3 月 4 日

撮 影 者

 有限会社トキザキファスナー
 時崎雅広 氏


目 次

就任あいさつ 理事長 新保 良孝… 2	組合へ是非ご協力を
副理事長 石川 隆一… 2	副理事長 竹内 則康… 3
副理事長 小口 正喜… 3	第六十三回 通常総会議事録… 4
新年賀詞交歓会… 8	新支部長・新委員長の紹介… 9
墨田支部長 半澤 勇太… 9	台京支部長 竹内 晋… 9
千神螺支部長 阿部 誠… 10	墨水支部長 金枝 一則… 10
港支部長 宇都宮高明… 11	山の手支部長 渡瀬 丈史… 11
総務委員長 今西 崇之… 11	財務委員長 谷 徹… 12
流通経営委員長 金枝 総吉… 12	福利厚生委員長 齋藤 隆司… 13
規格委員長 小杉 和豊… 13	令和5年度 常設委員会 事業計画… 14
流通経営委員会… 14	福利厚生委員会… 15
組合の組織と役員構成図… 16	支部だより… 18
『港浜螺会 観桜会』… 18	昌栄青和会だより 会長 清水雄一… 18
泰浜会だより 代表幹事 真嶋耕治… 19	新社長紹介… 19
東浜ゴルフ会報告… 20	組合員だより… 20
組合の会議から… 20	表紙のことば (有)トキザキファスナー 時崎雅広… 20

就任挨拶



就任あいさつ

理事長 新保良孝



第63回通常総会に併せて開催された理事会において、馬場前理事長の後任として理事長を拝命いたしました。重責に身の引き締まる思いですが、理事長就任にあたりご挨拶申し上げます。

ここ3年間はコロナ禍の影響下、多くの制約の中での組合活動之余儀なくされてまいりました。今年度も若干の不安はありますが、まずは、コロナ禍前の組合活動を取り戻してまいりたいと思っております。

また、前執行部にて実行されてきた「組合改革」を、引き続き進めてまいります。組合員数が徐々に減少していく中で、「持続可能な組合」にするためにはどの様にしていくべきなのか、組合員の皆様のご意見をいただき、情報の共有を図りながら、施策を展開していきたいと考えております。

現在、バブル崩壊後30年間続いてきたデフレからインフレへの転換点と思われます。また、経済的にも地政学的にも不安定な状況であり厳しい環境ではありますが、組合の原点である相互扶助の精神に基づき、組合員の皆様が、企業経営に取り組むにあたって、「明るく前向きな気持ち」になれることが出来る組合を目指してまいります。どうぞ一層のご指導ご鞭撻とご支援ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

組合へ是非ご協力を

副理事長 石川隆一



馬場理事長を4年間お手伝いし、今期から新保理事長のもとでお手伝いをさせていただくことになりました。組合員要望では若人へのバトンタッチを切望されていましたが、前期高齢者が引き続き執行部にいることをお許しください。

昭和22年60名で始まったこの組合も今年で75年の年月を経て、増加減少はありましたが今期は145社で始まりました。当社も創業メンバーのひとりですが4人もの社長の交代を考えますと、組合に対して歴史に感慨深いものを感じます。

我々は馬場理事長の時代から適者生存の実現を目指し、組合改革を推し進めてまいりました。残念ながらコロナによって時間を遮られてしまいました。残念ながらコロナによって時間を遮られてしまいましたが、全ては理事長が誰でもできるような体制作りをモットーに改革して参りました。理事長の仕事削減のために副理事長を3名に、また多すぎる理事を減員に、理事長、委員長の選出方法も変更と、大卒のところでは少しですが改革が進められたかなと思っております。

ただ改革は始まったばかりです。いつまでもねじの総合カタログに頼っている訳にも参りません。各種事業を行えたりイベントや旅行に補助があるのは当然かのように思えますが、カタログのお陰だと言っても過言ではありません。旧耐震の会館の建物に関しても考えて行かなければなりません。これからはトータルに各方面から目を凝らして検討していくつもりですので、是非とも組合にご協力の程よろしく願います。

副理事長就任にあたってのご挨拶

副理事長 竹内 則 康



副理事長を拝命いたしました墨水支部の竹内です。理事として長年事業委員会（現在は総務委員会に統合）に所属していましたが、副理事長が一名増員になるタイミングで、昨年副理事長を仰せつかりました。

組合は新保新理事長をトップとする組織に移行しますが、引き続き副理事長を務めさせていただきます。石川さん小口さんとの副理事長三人体制で、新保理事長とともに組合活動に携わってまいります。皆様にはこれからもお一層お世話になりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

この三年間は新型コロナウイルスの影響により、さまざまな組織において活動が停滞しました。各支部におかれてもご苦労をされたことと存じます。しかしながらその制限を受ける中で、これまで当たり前のように行ってきた事業や行事の重要度を見直す機会にもなったのではないのでしょうか。当組合も活動のひとつひとつの意義を再認識しながら運営してまいりたいと考えます。

それでもなお、「組織の維持発展」「時代に見合った組織運営」「安定した財務基盤」については継続して議論していく必要性があります。事務局も面木新局長を迎えることになりましたので、今後の事務局の在り方を考える体制も整えたいと思います。

最後になりましたが、これまで組合を支えていただきました馬場前理事長、大足前局長をはじめとする皆様の永年にわたるご尽力に感謝申し上げます。

副理事長を承ることにあたり

副理事長 小口 正 喜



組合改革により理事長の負担軽減ということで副理事長三名体制になりその一端に加わることにしました。

また、今までの補佐の役割とは別に組合改革の中で新しい役割として、事務局の在り方及び東鉦会館を今後どのようにしていくかの2点を集中的に検討していくという命題をいただきました。

今後、カタログ販売の減少が予想され、現時点では組合賦課金の上昇も多く望めない状態であり、また、事務局長も変わられ事務員も高齢化していく中で次期事務局のあり方をどのようにしていくかを示す時期に来ていると思います。これからインボイス制度、電帳法が実施され事務仕事量が増える中、事務経費を如何に圧縮するかが課題となっています。IT化を含め今の機能を損なわず財務負担率を下げることでできるのかを検討してまいります。また、東鉦会館の老朽化が言われて数年たちます。方法としては建替え、リフォーム、売却等が考えられますが、いずれにしても莫大な費用を伴うものになります。これからの東鉦会館の在り方を模索し方向性をご提案できるよう努力いたします。組合員各位のご協力をお願いします。



第六十三回 通常総会議事録

二月二十一日にホテルメトロポリタン池袋にて、第六十三回通常総会を開催いたしましたので、議事録を掲載いたします。

3年ぶりの開催ということで、総会後の懇親会では中締め後も多くの組合員の方々が名残惜しんでいらしたのが印象的でした。

一、総会の種類 第六十三回通常総会

二、開催日時 令和五年二月二十一日 午後四時〇〇分

三、開催場所 ホテルメトロポリタン池袋

四、組合員総数 一四五名

五、出席組合員数 一二八名（委任状を含む）

六、議長選任の経過

定刻、今西常任理事が司会者となり開会を宣し、本日の通常総会は法定数を満たしたので有効に成立せる旨を告げ、続いて石川副理事長の開会の辞、馬場理事長の挨拶があり、終って司会者より議長選出の方法について諮ったところ、満場一致をもって、馬場美由紀氏を議長に選任した。続いて議長挨拶の後、議案の審議に入った。

七、議事の経過の要領及びその結果

◇第1号議案 令和四年度 事業報告承認の件

本件については、議長指名により別紙総会資料をもとに、各担当委員長をして詳細説明をなさしめ、後、議長よりこれが承認を求めたところ満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第2号議案 令和四年度 決算報告承認の件

◇第3号議案 令和四年度 剰余金処分案承認の件

議長より、まず2・3号議案は関連あるので一括上程したい旨を諮り承認を得たので、議長指名により小口財務委員長が別紙資料にもとづいて詳細説明を行ない、続いて議長指名により

監事を代表して遠藤監事が監査の結果その内容の正確なることを議場に報告、終って議長が承認を求めたところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第4号議案 令和五年度 事業計画案承認の件

議長指名により、横島総務副委員長が別紙総会資料にもとづいて詳細説明をし、後、議長よりこれが承認を求めたところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第5号議案 令和五年度 収支予算案・経費の賦課金額及び徴収方法決定の件

議長指名により、片山財務副委員長が別紙総会資料をもとに収支予算案の説明を行い、次いで予算構成の骨子となる賦課金額並びに徴収方法について詳細説明をし、後、議長よりこれが承認を求めたところ満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第6号議案 令和五年度 役員報酬決定の件

議長指名により、片山財務副委員長より原案として、令和5年度の役員報酬は支給しない旨を議場に諮り、後、議長よりこれが承認を求めたところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第7号議案 組合借入金最高限度額決定の件

議長指名により、片山財務副委員長より原案として、令和5年度組合借入金最高限度額を1億円と致したく議場に諮り、後、議長よりこれが承認を求めたところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第8号議案 定款一部変更の件

議長指名により、石川副理事長より、組合員の減少傾向が続いており組合執行部の効率的かつ適正な組合運営を目的に、組合理事定数を現行の「37人以上40人以内」から「30人以上

34人以内」に削減する旨を議場に諮り、後、議長よりこれが承認を求めたところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第9号議案 定款変更認可申請における字句の一部修正委任の件

議長指名により、石川副理事長より定款変更認可申請に当たって、本文の趣旨に反しない字句の修正を代表理事に一任することを諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第10号議案 任期満了に伴う理事・監事改選の件

本件については、議長より理事39名、監事3名の役員全員が本日任期満了により退任するのでその後任者の選任を行いたい旨を述べ、その選任方法について諮ったところ、指名推薦の声があり、全員これを承認したので議長は選考委員の指名について諮ったところ、議長一任となり承認を得たので、議長は次の9名を指名した。

選考委員

今西崇之、谷 徹、松倉喜一、篠田 茂、大里秀明、

小口正喜、恩田信一、片山理市、横島忠和

議長は選考委員による役員指名を別室で行うため、議事の一時休憩を宣した。

選考委員は別室で役員の選考を行い、終わったので議長は議事の再開を告げ、篠田選考委員長より指名された役員の氏名を別記の通り議場に発表なさしめて、後、これが承認を議場に諮り、全員異議なくこれを可決決定した。

理 事

今西崇之、山田茂始、清水雄一、篠田善明、丸岡誉俊、小杉和豊、齋藤隆司、松島 徹、谷 徹、洞下泰成、岩 榑 淳、尾方謙一、半澤勇太、小西 潔、篠田 茂、竹内 晋、石川隆一、阿部 誠、長谷川俊樹、金枝総吉、佐野初宏、新保良孝、小口正喜、竹内則康、金枝一則、平戸眞澄、宇都宮高明、片山理市、馬場美由紀、野口俊家、川久保弘美、吉田賢一郎、渡瀬丈史、横島忠和

監 事

酒巻典央、深澤一男、遠藤達夫

理事会議事録

篠田理事が選ばれて議長に着き開会を宣し、本日の理事会は法定数を満たしたので有効に成立する旨を告げ、続いて次の議案の審議に入った。

◇第1号議案 代表理事1名、副理事長3名、常任理事8名、委員会委員長の選任の件

理事互選の結果、全員一致により次の通り選任せられ、被選定者はそれぞれの就任を承諾した。なお、定款変更認可申請が伴うため、代表理事、副理事長、常任理事は、行政庁の定款変更認可書到達の日に就任する旨、全員それぞれ了承した。

代表理事（理事長）新保良孝

副理事長

常任理事

石川隆一、竹内則康、小口正喜

今西崇之、谷 徹、半澤勇太、竹内 晋、

阿部 誠、金枝一則、宇都宮高明、渡瀬丈史

委員会委員長

総務委員長・今西崇之、財務委員長・谷 徹

流通経営委員長・金枝総吉

福利厚生委員長・齋藤隆司

広報委員長・尾方謙一、規格委員長・小杉和豊

◇第2号議案 顧問及び相談役推薦の件

支部長より以下の通り推薦したい旨提案があり、承認された。

・昌栄支部 今西浩一氏を「顧問」に推薦する。

・台京支部 篠田 茂氏を「相談役」に推薦する。

・山之手支部 竹田弘二氏を「相談役」に推薦する。

以上を以て第63回通常総会の議事全部を終了したので、議長は退席し竹内副理事長の閉会の辞を以て閉会した。



退任される 馬場美由紀理事長



新理事長 新保良孝氏



新執行部の皆さん



閉会挨拶（金森正登志 昌栄支部相談役）



乾杯挨拶（今西浩一顧問）



澤田壽仁氏（左）と椿俊太郎氏による津軽三味線演奏

新年賀詞交歓会

1月11日午後5時より第一ホテル両国で、三年ぶりとなる新年賀詞交歓会が行われました。

当日は、組合員51名が出席。篠田総務委員長の司会で進行。はじめに馬場理事長が挨拶、続いて石川副理事長の乾杯挨拶があり新年の門出を祝いました。

歓談が進む中、年男（卯年）8名への記念品贈呈が行われ、代表して中央支部の新保良孝氏が謝辞を述べ、和気藹々の歓談の後、最後に竹内副理事長の締めあいさつで終了しました。



司会進行（篠田総務委員長）



馬場理事長



乾杯挨拶（石川副理事長）



年男の記念品贈呈

新支部長・新委員長の紹介

新たに新支部長、新委員長となられた皆様にご挨拶をいただきました。

(組合名簿順)

就任挨拶

墨田支部長

半澤鋼業(株) 半澤 勇 太



この度令和五年度墨田支部の支部長を拝命いたしました半澤勇太でございます。

以前は本部で規格委員・事業委員・流通経営委員を務めた経歴があり、近年は支部の庶務、副支部長を務めておりました。

本部の下部組織である墨田支部の支部長という重責を担うことになり、身の引き締まる思いでございます。

支部長就任に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の終息の兆しが見えない中、社会活動が制限され墨田支部の例会におきまして、中止の選択をとることが多い年でした。

今年に入り、ようやく終息の兆しが見られるようになってまいりましたが、物価高、円安、人材不足などの影響から業界においても近年経験したことのない状況に様々な知恵を絞りながら対応することが求められているように感じます。

このように社会が激変してる今、なるべく支部員の負担を減らしながらも、新しいことへ取り組むことが、支部が発展することに必要ではないかと考えております。

新支部長として歴代の支部長が築き上げた歴史と伝統を引き継ぎな

就任挨拶

台京支部長

(有) 竹内商事 竹内 晋



この度台京鉄螺会で支部長を仰せつかりました有限会社竹内商事の竹内と申します。

今後台京鉄螺会はじめ、東鉄協の皆様とお会いする機会も増えると思いますので宜しくお願いします。

台京鉄螺会には先代社長の時からお世話になっていますが、自分に代わって数年、支部例会には出席させていただいていましたが、今回支部長の大役を背負ってどこまでできるかといった所も有りますが頑張っていきたいと思っています。

コロナ禍での行動に関しては若干緩くなり、マスクの緩和も進んでいますが、根底は変わっていないのでまだまだ引き続きマスクをしないといけないのかと思うのと、ウクライナ、ロシア間では戦闘が続いており、これによって食品や工業製品の価格が上昇し暮らしや商業活動に影響が出ています。

我々の業界でも客先に対する値上げ要求の話をしてもなかなか認められなかったり、一度認められてもまたすぐに値上げになったりやりにくい状況が続いていますが、東鉄協や各鉄螺会の皆さんと情報共有し何とか乗り切っていきたいと思っています。

東鉄協ではメンバーの若返りも進んでおり今後は今までは違った進め方も有ると思います。新メンバーも増えているので何とか新しい考えで今後も進めて行ければと思いますので宜しくお願いします。

今年 は 福 利 厚 生 委 員 会 に よ る 支 部 対 抗 ボ ウ リ ン グ 大 会 や 劇 団 四 季 ミ ュ ー ジ カ ル も 行 う 方 向 で 進 ん で い ま す の で 皆 さ ん の 参 加 を お 待 ち し て お り ま す。

ま た 流 通 経 営 委 員 会 で は 新 し い 課 題 で の セ ミ ナ ー も 検 討 中 で す。
詳 細 決 ま り ま し た ら 連 絡 さ せ て い た だ き ま す の で、リ アル 参 加 / オ
ン ラ イ ン 参 加 含 め て 沢 山 の 参 加 を お 待 ち し て お り ま す。

季 節 的 に は 花 粉 症 真 つ た だ 中 な の で 目 薬 や 飲 み 薬 が 必 要 な 花 粉 症 の
人 に と っ て は 大 変 な 時 期 に な り ま す が、体 調 に は 気 を 付 け て お 過 ご し
く だ さ い。

支 部 長 就 任 の ご 挨 拶

千 神 螺 支 部 長

東 京 鋌 螺 産 業 (株) 阿 部 誠



こ の た び 千 神 螺 支 部 支 部 長 を 拜 命 い た し ま
し た 東 京 鋌 螺 産 業 株 式 会 社 の 阿 部 と 申 し ま す。
支 部 で の 活 動 に は 平 成 27 年 の 代 表 取 締 役 就
任 か ら 参 加 さ せ て い た だ き、現 在 で 8 年 を 数
え ま す。

諸 先 輩 方 の キ ャ リ ア に は ま だ ま だ 到 底 及 ぶ
も の で は ご ざ い ま せ ン が、石 川 副 理 事 長 の ご 配 慮 も あ っ て 比 較 的 早 期
か ら 規 格 委 員 会 に て 本 部 で の 活 動 に も 携 わ ら せ て 頂 く な ど 恵 ま れ た 環
境 に 置 い て い た だ い た と 自 覚 し て お り ま す。

規 格 委 員 会 に お い て 「ね じ 総 合 カ タ ロ グ」の 発 行 に 関 わ ら せ て い た だ
く 中 で、同 年 代 ま た 自 分 よ り 年 少 の 皆 様 の エ ネ ル ギ ー 溢 れ る 姿 に 刺 激 を
受 け な が ら、自 分 が 今 後 組 合 に ど う い っ た 形 で 関 わ っ て い く べ き か と 考
え る き っ か け を 与 え て い た だ い た こ と は 大 き な 財 産 と な っ て お り ま す。

こ の た び の 支 部 長 就 任 に 伴 い 規 格 委 員 会 を 卒 業 と な っ た こ と に 未 練
が な い と い え ば 嘘 に な り ま す が、委 員 会 内 で は 年 長 で あ っ た 自 分 の 立
場 を 考 え 合 わ せ る と 組 合 全 体 に 対 し て さ ら な る 貢 献 を す べ き 時 期 に も
あ る と 改 め て 自 覚 し つ つ 職 責 を 全 う し た い と 考 え て お り ま す。

さ て 私 ど も 千 神 螺 支 部 で す が、現 在 は 秋 の 旅 行 会 を 含 め 年 間 6 回 の
定 例 会 を 開 催 し て お り、歴 代 支 部 長 の 皆 様 の ご 尽 力 に よ っ て 「会 員 同
士 の 絆 を 深 め る」とい う 意 味 で 非 常 に 中 身 の 濃 い 運 営 が な さ れ て お り
ま す。現 在 支 部 会 の メ ン バ ー は 年 齢 層 も 多 岐 に わ た り 良 い 意 味 で の 多
様 性 も 生 ま れ て い ま す が、健 全 に 運 営 が な さ れ て い る バ ッ ク ボ ー ン と
な っ て い る の は 諸 先 輩 方 の ご 配 慮 や ご 尽 力 に よ る 「居 心 地 の 良 さ」に
あ る と 感 じ て お り ま す。

こ う い っ た 伝 統 を 継 承 し つ つ こ れ か ら の 時 代 に 合 っ た 健 全 で 有 意 義
な 支 部 運 営 を 模 索 し、さ ら な る 成 長 を 志 し て い こ う と 考 え て お り ま す。
最 後 に 私 自 身 が 組 合 活 動 に 参 加 さ せ て い た だ い て か ら の 8 年 間 の 大
部 分 は 皆 様 か ら 多 く の 恩 恵 を 受 け つ つ 過 ぎ て き た と 感 じ て お り ま
す。今 後 は 私 も ま だ ま だ 非 力 な が ら ま ず は 支 部 の 良 好 な 運 営 を 保 ち、
そ し て 組 合 全 体 と 支 部 の 協 力 関 係 を 強 化 す る こ と に よ っ て 少 し で も お
返 し が で き る よ う 取 り 組 ん で ま い り ま す の で 変 わ ら ぬ ご 指 導、ご 鞭 撻
を お 願 い 申 し 上 げ ま す。

支 部 長 就 任 の 挨 拶

墨 水 支 部 長

(有) 鋌 定 金 枝 製 鋌 所 金 枝 一 則



こ の 度 墨 水 支 部 の 支 部 長 を 務 め る 事 と な り
ま し た 金 枝 一 則 と 申 し ま す。ど う ぞ よ ろ し く
お 願 い 致 し ま す。

私 が 墨 水 会 の 例 会 に 出 席 す る よ う に な っ て
か ら 四 半 世 紀 ほ ど に な り ま す。当 初 か ら 良 い
先 輩 方 に 恵 ま れ た 時 に は 厳 し い お 言 葉 を い た だ
き な が ら 楽 し く 過 ぎ せ て い た だ き ま し た。例 会 は 毎 月 あ り 毎 回 色 々
な お 店 に 行 き お 料 理 を 楽 し ん で い ま す。自 分 の 行 き た い お 店 を リ ク エ
ス ト す る こ と も 出 来 ま す。私 は 両 国 の 「ち ゃ ん こ 川 崎」とい う お 店
が 好 き な の で 毎 年 冬 に な る と リ ク エ ス ト し て し ま い ま す。

コ ロ ナ 禍 に よ り 例 会 と 旅 行 が 開 催 さ れ な い で い ま し た が、最 近 例 会

は毎月開催されるようになりました。旅行も幹事を前支部長の恩田さんが引き受けて下さいましたので楽しみに待っていたと思います。そんな私も去年還暦を迎えました。例会の出席者の年齢順ではちょうど真ん中という所ですが最近先輩方の後継者の方々の泰鋌会への参加が増えてまいりました。近い将来墨水会も世代交代が進むと思います。墨水会の良い伝統を若い世代の方々にバトンをつないで参りたいと思います。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

就任挨拶

港支部長

宇都宮螺子(株) 宇都宮 高明



今年から港支部長を務めさせて頂く宇都宮螺子株式会社の宇都宮と申します。

組合には祖父の代からお世話になっております。

港支部は現在18社で運営しており数年前までは観桜会や支部内のボウリング大会など様々な活動をしておりました。

新型コロナウイルスの蔓延により他支部同様活動が大きく制限される期間が続いてしまっておりましたが、その期間にも会員各社での世代交代から参加される会員の方々も変化し、女性の社長様や社長以外の方々が参加されるなど多様性を感じられるようになってきました。

長期的にはこういった参加される方々の変化に対応したような活動も計画していきたいと思っておりますが、まずは以前行っていたような例会を企画することにより、徐々にではありますが会員の方々にアフターコロナを感じていただけるよう活動していきたいと考えております。

伝統ある支部の支部長という大役を仰せつかり、はなはだ不安ではあります。頑張っていきたいと思っておりますので、東鋌協各位のご指導とご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

就任挨拶

山之手支部長

(株)セガワ 渡瀬 丈史



このたび山之手支部支部長を仰せつかりました渡瀬と申します。

微力ではございますが、新保新理事長の基、前支部長の横島支部長をはじめ、たくさんの先輩方にご指導を頂きながら支部の運営をしてまいりたいと思います。

やっと長いコロナウイルスも終息が見え、街に出てみるとコロナ禍以前のような活気が出てきた様に感じますが、われわれ企業を取り巻く環境は原材料費・燃料費・人件費の高騰が続く、その状況にウクライナ情勢が追い打ちをかけている予断を許さない状況が続いており、先の見通しも難しい状況です。今年10月1日にはインボイス制度が始まり、対応もしていかななくてはなりません。

山之手支部は例会、納涼会、旅行会、忘年会と合わせて年6回の開催を予定しております。支部では会員相互の経営情報交換等を中心として懇親を深めてまいりたいと考えております。

就任挨拶

総務委員長

(有)今西工業所 今西 崇之



この度、総務委員長を拝命いたしました、昌栄支部、有限会社今西工業所の今西崇之と申します。何卒宜しくお願い致します。

コロナ禍に支部長を仰せつかり常任理事を二年経験し、今期から突然の総務委員長という重責に困惑しております。

今年は暗中模索を続けたコロナウイルスとの共存に対して、小さく見えていた一条の光が、本格的な復帰を確認することの出来る年になっていくことと期待をしております。

この春、桜が各地で咲き始めた頃、多くの組合員の皆様が胸を熱くしたのであるう、侍ジャパンのWBC・完全優勝の記憶が、今でも鮮明に蘇ってくると思います。大きな躍進と感動の裏には、監督やコーチ陣、そして選手たちの数えきれない努力や、多くの奇跡が積み重なった結果であったのだらうと思います。それらは、互いを信じ、そして尊重する、思いやりの精神の賜物であったような気がしており、我々、東京鋳螺協同組合、その活動の根底にある、相互扶助の精神と同じような感覚ではないかと、そう考えておりました。

昨年から続く、世界情勢の不安定から広がる不安や、世界経済への影響は厳しいものがあり、今後も予断を許さない環境が続いていくと思います。

新体制、新保新理事長のもと、組合改革小委員会の経験を活かし、持続可能で魅力あふれる組合活動の一助となれます様、皆様方のご意見やご協力をいただき、一生懸命に務めて参ります。改めまして、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

委員長就任のご挨拶

財務委員長

(株) リネックス 谷 徹



この度、財務委員長を拝命いたしました城南支部の谷でございます。

前委員長である小口正喜様の後任としては力不足を自認しておりますが、皆様の力をお借りして精一杯務めたいと思います。

ねじ総合カタログについて、前年度は発行時期がズレたこともあり収入が多かったのですが、財源が減少傾向にあることは変わりありません。しかも収入における依存度が高い事も

当組合の課題であると認識しております。収支を計ってキチンと決算を行うことは勿論ですが、活発な組合活動を続けるためにも健全な財務基盤を持つことは重要です。

馬場前理事長から始まった「組合改革」の一環として、理事会を中心に各委員会と各支部の知恵を結集してこの難題に取り組みたいと思います。

どうぞ、皆様のご指導ご協力の際、よろしくお願い致します。

就任挨拶

流通経営委員長

(株) 鋳定本店 金 枝 総 吉



この度、流通経営委員会委員長を務めさせていただくことになりました金枝です。

長きにわたったコロナ禍もようやく落ち着きを取り戻し、5月には2類相当から5類に移行することが決まりました。

様々な団体においても活動制限を解除する動きもみられるようになり、今までの日常が戻ってくることに期待しております。

当委員会におきましても、今期はセミナー開催並びに東部ファスナー協同組合との流通懇談会とフルに活動していく方針です。

現在、ロシア・ウクライナ紛争の長期化、物価高騰、FRBによる利上げ、金融不安など、われわれの業界を取り巻く環境も一層複雑化しております。

このような状況下でみなさまにお役に立てる情報をどの程度届けられることができるかとの不安もありますが、幸い当委員会はみなしかりとした意見を持ち、企画力のある委員がたくさんおります。

セミナーなどを通じて皆様に有意義な情報が届けられるよう努力してまいります。またセミナーのオンライン配信なども積極的に行っていく予定でありますので、みなさまのご参加をお待ちしております。よろしく願いいたします。

福利厚生委員長挨拶

福利厚生委員長

(有) 齋藤鉦螺 齋藤隆司



このたび、新福利厚生委員長を仰せつかりました城南支部・有限会社齋藤鉦螺の齋藤隆司(さいとうりゅうじ)と申します。

昭和58年生まれの前厄40歳男ですが、厄除けバッチリ行いましたので、前厄を吹き飛ばしながら2023年を駆け抜けられればと思っております。

福利厚生委員会には7年ほど在籍しており、おおかたの流れなどは分かっておりますが不慣れなこともあると思いますので、前委員長の成島様をはじめ、諸先輩方、東京鉦螺協同組合の面木様のご指導サポートを頂きながら職責を全うできればと思っております。

さて、令和5年コロナ終息のゴールが見えてきつつある中、この約3年間福利厚生委員会として組合員の皆様、従業員の皆様に楽しんでいただけのイベントなどをお届けできなかったこと大変悔しく思っておりますが、今年は改めて3イベント全てを開催できるよう準備してまいります。

旅行会(熱海)・劇団四季鑑賞会(アラジン)・支部対抗ボウリング大会の3イベントにふるってご参加いただければと思います。

委員長として今年から福利厚生委員会でも色々新しい試みなどもチャレンジしていければと考えておりますので今後ともよろしく願っています。

就任挨拶

規格委員長

小杉産業(株) 小杉和豊



この度、規格委員長を拝命いたしました城南支部の小杉と申します。

現在までに「ねじ総合カタログ」の発行回数は三十版を数え、先輩方の苦勞と歴史の重さを感じております。

「ねじ総合カタログ」の編集作業においては委員の皆様に変なご負担をお願いしております。委員長としては岩楯さん清水さんの二人の副委員長と協力し、少しでも皆さんの負担が軽減できるよう努めて参ります。

委員会の運営には組合員皆様のご協力も不可欠です。委員が増える一人一人の負担軽減につながります。組合員皆様の今までに増してのご支援をお願い致します。



令和5年度

常設委員会 事業計画

◇流通経営委員会（金枝委員長）

- (1) 経営セミナー、研修会を実施する。
- (2) ねじ流通に関する諸問題を中心に、関連メーカー及びメーカー団体との懇談会を実施し、情報の交換と協調を図る。
(東部ファスナー協組との懇談会を予定)
- (3) 委員会活動を中心に、専門的分野より情報交換等を積極的に推進し、流通機構の確立と安定を図る。
- (4) 日本ねじ商連取扱事業の「ねじ流通商社経営実態調査」を実施する。
- (5) ねじ流通商社経営実態調査のランク別集計を行う。

◇福利厚生委員会（齋藤委員長）

- (1) 組合員相互の親睦と懇親を深める目的をもって旅行会を実施する。
- (2) 組合員及び従業員とその家族を対象としたレクリエーションを実施する。
- (3) 支部対抗ボウリング大会を実施する。
- (4) 組合員の慶弔。

◇広報委員会（尾方委員長）

- (1) 組合員のため組合事業・業界の動向に関する周知とその徹底を行う。
- (2) 組合機関紙「東浜」の編集を行う。
東浜 年3回発行（新年号、5月1日号、9月1日号）

◇規格委員会（小杉委員長）

- (1) JIS ねじ制定及びその見直しに関し、日本ねじ商連の依頼を請け、商業者代表として日本ねじ研究協会へ専門委員として参

加協力を行う。

- (2) 組合員のため、JIS ねじに関する資料の配布及びその周知を行う。

- (3) JIS 関連規格図書 of 組合常備を行う。

- (4) 2024 年版「ねじ総合カタログ」の編集、発行を行う。

- (5) ねじ製品一覧「ポスター」・「下敷き」の頒布取扱を行う。

- (6) 組合ホームページに規格改正情報を掲載する。

委員会だより



新型コロナウイルスの状況次第ではありますが、現時点で決定している事業について掲載します。

流通経営委員会

- (1) 流通経営セミナー

- ① 第1回（理事会終了後）

開催日 7月5日（水） 午後6時～7時30分

講師 真田 幸光 氏

テーマ 愛知淑徳大学ビジネス・コミュニケーション学部教授

「ロシア・ウクライナ紛争による日本経済への影響」

- ② 第2回（理事会終了後）

開催日 11月1日（水）

テーマ 健康関連、詳細は6月の委員会決定する。

- (2) 10月11日または12日に東部ファスナー協同組合との流通経営懇談会を実施する。

福利厚生委員会

●懇親旅行会

7月に熱海温泉にて

懇親旅行会を左記のとおり開催いたします。コロナ禍以降の初の懇親旅行会となりますので多数のご参加をお待ちしております。

実施日 7月8日(土)～9日(日)
場 所 熱海「新かどや」
会 費 1名 2万9千円(組合補助後の金額)

●支部対抗ボウリング大会

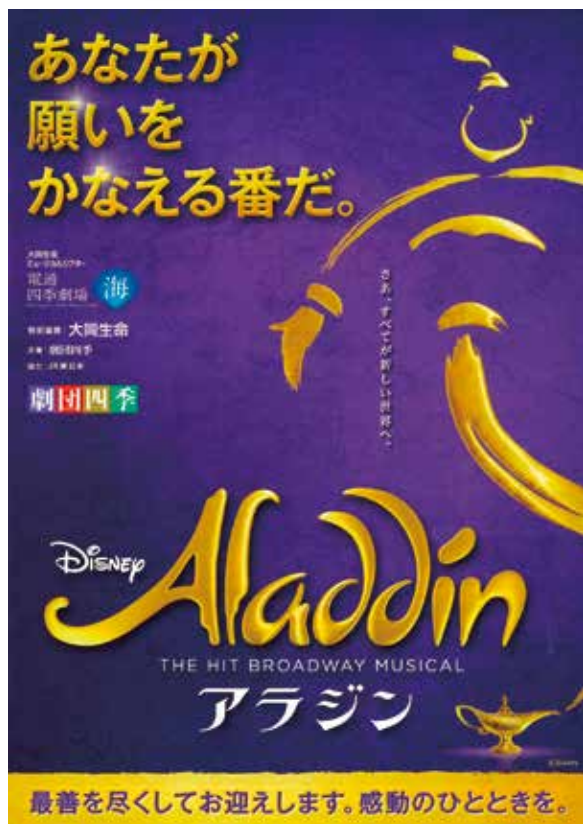
開催日 10月23日(土) 午後4時30分より
場 所 品川プリンスホテル
「ボウリングセンター」
人 数 各支部(1レーン) 4名
会 費 1名 5千円
懇親会 品川大飯店 午後6時より
※懇親会のみ出席者は実費負担あり



●劇団四季ミュージカル

「アラジン」の鑑賞(S席鑑賞券)

実施日 11月18日(土) 13時より開演の部
会 場 電通四季劇場「海」(港区東新橋一・八・二)
会 費 1名 7千円(組合補助後の金額)
定 員 100名(1社2名)
案 内 9月中旬予定



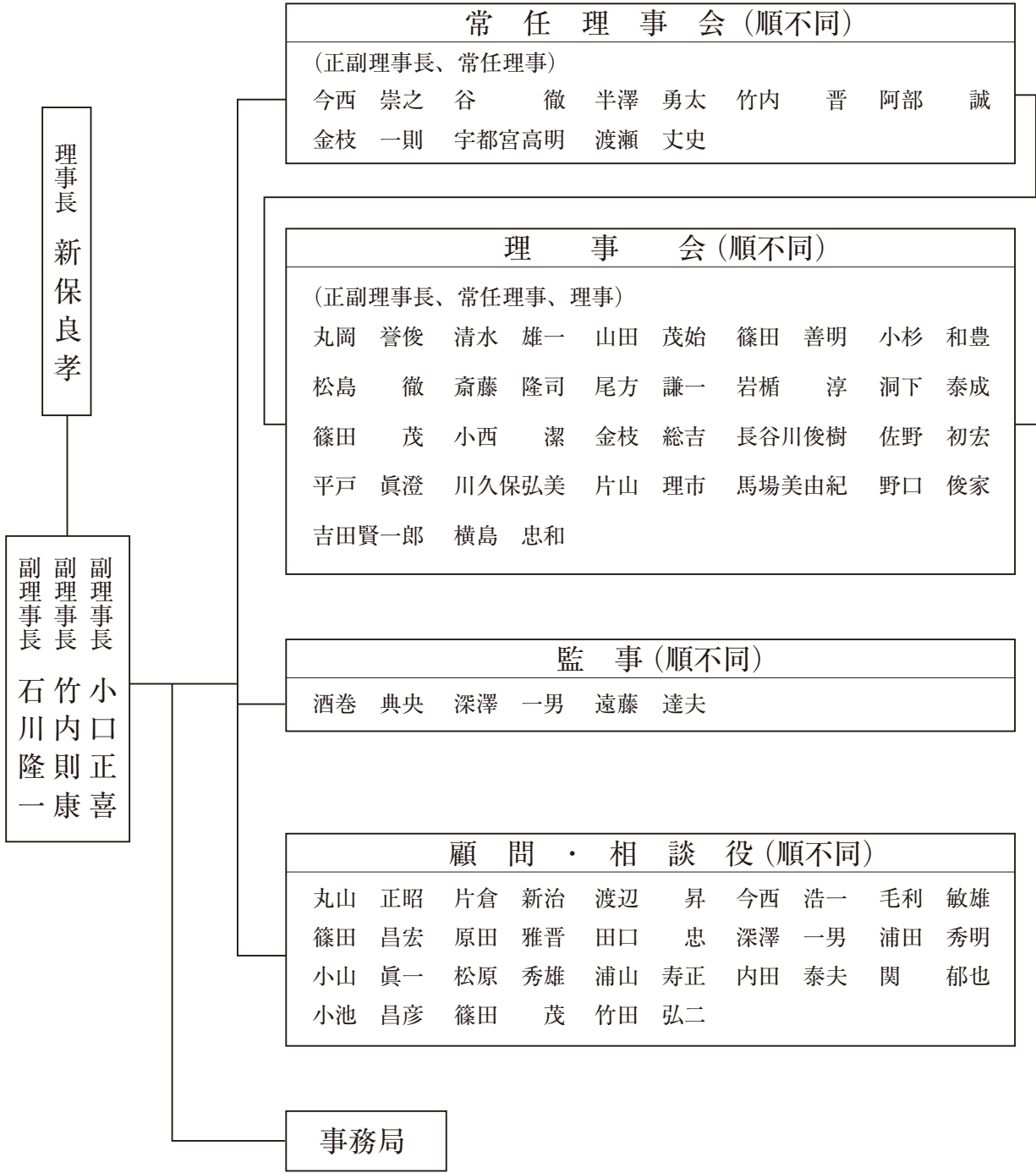
役員の構成

(令和5年度～令和6年度)

支 部			
昌 栄	支 部 長	今 西 崇 之	
城 南	〃	谷 徹	
墨 田	〃	半 澤 勇 太	
台 京	〃	竹 内 晋	
千 神 螺	〃	阿 部 誠	
中 央	〃	小 口 正 喜	
墨 水	〃	金 枝 一 則	
港	〃	宇都宮 高 明	
山 之 手	〃	渡 瀬 丈 史	

委 員 会 (順不同)			
委 員 会	委員長	副委員長	
総 務	今 西 崇 之	金 枝 一 則	－
財 務	谷 徹	阿 部 誠	－
流通経営	金 枝 総 吉	丸 岡 誉 俊	－
福利厚生	齋 藤 隆 司	長 谷 川 俊 樹	－
広 報	尾 方 謙 一	野 口 俊 家	－
規 格	小 杉 和 豊	清 水 雄 一	岩 楯 淳
ねじの日	新 保 良 孝	－	－

東鋌協の組織と



支部だより

『港鋳螺会 観桜会』

幹事 (株) ユタカ産業

野口俊家

(1) はじめに

去る 3 月 30 日 18 時より、港鋳螺会は久しぶりの観桜会を白金台の八芳園で開催、10 社 23 名の方々が参加されました。当日は天気にも恵まれ快適な一日となりましたが、本年は世界的な温暖化のせい、桜の開花時期が日本中で 10〜14 日間ほど早く、特に東京は日本でも一番早く満開の時期を迎えました。予約した時点では八芳園側と例年の満開時期 (3 月末〜4 月初旬) を予想しながらこの日を設定したのですが、なんと満開の見頃は過ぎ、散り始めの段階に入っていました。とは言え、久しぶりの観桜会なので各自 17 時頃からやってきて、お庭の桜を堪能されてからの開催となりました。

(2) 開会

本年から港鋳螺会は役員人事が改まり、宇都宮高明さんが新会長に就任されました。久しぶりの例会 (観桜会) で初めて会長としてお会いする方もいて、会長は幾分緊張気味に、しかし落ち着いた感じでご挨拶がありました。次に昨年まで会長を務められた片山理市さんと東京鋳螺協同組合前理事長の馬場由喜さんに対し長年の支部、本部活動への感謝の気持ちで、会から記念品が贈呈されました。お二人とも大変ご苦勞様でした。最もコロナの影響と諸事情でこの期間、組合活動ができない会員様も多く、お二人とも又別の役割で継続して組合活動を担っていただくことになっています。少子高齢化の時代を反映して港鋳螺会も少人数高齢化が進んでいます。その後渡邊昇顧問の音頭で乾杯の発声があり、和食の膳が始まりました。

(3) 宴会

宴会では各社近況報告や今後の見通しなど発表し合い、又コロナ下ではできなかった、席を立ってお酌にまわり、久しぶりの再会を祝い合ったり、個別に会う企画を打ち合わせたりと、この 3 年間では無

かった光景が蘇ってきました。又お久しぶりに株式会社馬場の馬場会長夫妻も見えてお元気なご様子で歓談されていました。組合はこうあらねばと痛感した次第です。マスクについては個人の自由を尊重して個別判断としました。

(4) 中締め

内田相談役が久しく途絶えていた観桜会も復活して、皆さんと再会できたことが何よりめでたい、とのお気持ちを込めて三三七拍子で会を締めました。

あつという間の 2 時間半でしたがお酒もだいぶ進み皆が嬉しく飲むうちに、司会の私は集合写真を撮るのを忘れました。なんとも締めまりのない観桜会報告です。

昌栄青和会だより

昌栄青和会会長 東京リベット有有限会社 清水雄一



この度、本年一月に開催されました昌栄青和会第五六回定時総会において会長の承認を頂き昌栄青和会会長を務めさせて頂く事となりました東京リベット (有) の清水と申します。副会長に (株) 高松商店の高松秀明氏、会計に (株) 平渡商店の平渡芳嗣氏、会計監査に (株) イマニシの今西武史氏と役員全員が新任という新体制となりました。

私は昨年まで副会長を務めさせて頂いていましたが、コロナ禍という事もあり活動内容も全て行いう事が出来ませんでした。本年度からは通常の活動が出来ると思っていますので頑張りたいと思っています。また通常活動を行っていくうえで、活動内容や連絡・通知等分らない私ですが、前会長である高松氏が副会長として私のサポートをして頂きとても力強く助かります。そして会員皆様のご協力のもと職務を務めさせて頂きたいと思っております。

この昌栄青和会は現在会員数が少ない状況で活動していますが、昌栄会の方々をランダムに数名オブザーバーとして定例会に招き、今まで行ってなかった取り組みを試みて青和会をより一層盛り上げていきたいと思っています。

今後ともなにとぞよろしくお願い致します。

泰鉦会だより

泰鉦会代表幹事 マハナネジ(株) 真 嶼 耕 治



第六十六期の代表を務めさせていただきます。墨田支部 マハナネジ(株) 真嶼と申します。会計幹事に墨田支部(株) 松倉製作所・松倉雄一氏、庶務幹事に城南支部(株) 北村ボールド・北村岳氏と共に三名の体制で今期は務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

本年は、『継往開来』というテーマで運営致します。『継往』とは先人の事業を受け継ぐこと、六十五年間の泰鉦会の歴史を重んじ、新世代にお伝え出来ればと思います。『開来』とは発展させながら未来を切り開くという事をさします。過去三年間、泰鉦会及び各社にとって厳しい試練の年が続きました。新型コロナウイルスで泰鉦会の開催も困難を極め近年の幹事はその判断に苦労を強いられました。また、資材の高騰も続き価格の転嫁などで、各社例年に比べて大変厳しい状況がいまだに続いております。そういう時代だからこそ、より一層泰鉦会の存在が会員の支えになると確信しております。幸いにも本年度は何とか、総会及び新年会を二月十日に通常通り開催する事ができました。このまま通常運営に近づけるよう、感染に注意しながら行っていきたいと思います。来年度はNOSTも控えておりますので、東京エリアの結束を高める意味も含めまして昌栄青和会様との合同例会も企画しております。楽しみながら、学び、交流を深め合えればと考えております。しかし家族会に関しては小さなお子様がいらっしゃるご家

庭が多い為、本年度も見送らせて頂きました。その他、納涼会、旅行会、忘年会と企画しておりますので、会員の皆様には是非ともご参加いただき、さらなる親睦を深める機会として頂ければと思います。

また、昨年に新規会員が三名入会して頂けた事につづき、本年も墨水支部(株) コバユウ・小林哲也氏に新規入会して頂き、会員一同大変嬉しく思います。新しい仲間と共に、『開来』発展させながら未来を切り開いてまいりたいと思います。

今後共皆様のご支援とご協力を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

新社長紹介

◇城南支部 大栄工業株式会社

代表取締役 大 西 範 彦 氏



令和5年2月より前代表取締役 関郁也の後任として、代表取締役を引継ぎ就任致しました大西範彦と申します。

弊社は前代表取締役 関郁也の父である関昇二が昭和37年に創業し今年で61年目を迎え、私で3代目となります。

私が入社した当時からも会社を取り巻く環境は大きく変化しており、製品についての価格・品質・環境規制などの要求に対し、対応していくことが会社として当然の義務になっております。お客様の要望をクリアしていくことでより信頼して頂ける会社となるように尽力していく所存であります。

まだまだ経験不足ではございますが、日々の業務や組合活動を通じて色々な経験を積んで成長できればと思っております。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



◇住所変更

墨水支部 (株) 竹内工業所 (令和5年2月20日より)
〒130-0014 東京都墨田区亀沢4-6-5

(電話、FAX番号は変更なし)

組合員だより

第 156 回 成績
取手国際ゴルフ倶楽部

順位	氏 名
優勝	高野 信之
二位	松本 浩
三位	石川 隆一
四位	小谷 彰宏
五位	野口 俊家
六位	新保 良孝
七位	中村 勝士

本年度第1回(通算第156回)のコンペが3月23日に行われました。7位までの成績は左記のとおりです。

◇東鉦ゴルフ会報告◇

組合の会議から

◇一月 一九日	監査会 規格委員会	正 午 (東鉦会館) 午後六時三〇分 (東鉦会館)
◇二月 二二日	理事会 第六十三回通常総会・理事会	午後六時 (東鉦会館) 午後四時 (ホテルメトロポリタン) 午後六時三〇分 (東鉦会館)
◇三月 二七日	規格委員会	午後六時 (東鉦会館)
◇四月 九日	広報委員会 福利厚生委員会 流通経営委員会 規格委員会 総務委員会	午後六時 (東鉦会館) 午後六時 (東鉦会館) 午後六時三〇分 (東鉦会館) 午後六時 (東鉦会館)
◇五月 一日	理事会 規格委員会	午後六時 (東鉦会館) 午後六時三〇分 (東鉦会館)

表紙のことば

春の陽気に誘われて

寒さも和らぎ春の気配が漂う今日この頃です。気持ちも晴れやかに
なり、過ごしやすい春はどこかお出かけしたくなりますよね。とい
うことで開放感を味わいに逗子マリナーに行ってきました。

昌栄支部 有限会社トキザキファスナー 時 崎 雅 広

